

国保ヘルスアップモデル事業の3年間の予定について・平成14年度指定市町村

資料8

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
14年度	市町村会議 1年目	◎市町村会議 (事業計画の報告、勉強会)					◎市町村会議						
	事業	モデル事業1年目開始			→								
15年度	提出物等	◎当年事業計画書 【4月末締切】		◎事業実施報告書I 【6月末締切】						◎実績報告調書 I 【12月末締切】			
	市町村会議 2年目					◎市町村会議 (モデル事業1年目の実績報告)						◎市町村会議 (マニュアルVer.0の説明)	
	調査									↔ 現地調査			
	事業	モデル事業2年目開始			→								
16年度	提出物等	◎実績報告調書 II ◎当年事業計画書 【4月末締切】		◎事業実施報告書 II 【6月末締切】		◎評価レポート I 【8月末締切】			◎モデル事業支援材料 I 【11月19日締切】				
	市町村会議 3年目		◎市町村会議 (モデル事業2年目の実績報告)						◎市町村会議 (評価検討会の概要報告)			◎市町村会議 (マニュアルVer.1の説明)	
	事業	モデル事業3年目開始			→								
終了後	提出物等				◎事業実施報告書(3年間分) 【6月末締切】								
	事業	本事業化				→							

## 国保ヘルスアップモデル事業終了後に提出する実績報告書の項目について

○国保ヘルスアップモデル事業の実績報告書を作成する際には、次の点に御留意ください。

- －最終年度の報告書は、3か年の事業実績に関する事業実施報告書を作成してください。
- －モデル事業が、複数の個別健康支援プログラムから構成されている場合は、各プログラム別にその内容を記載してください。

○記載項目は、下表に従って、A4版で作成してください。

○また、下記項目以外の情報については、必要に応じて各市町村で追記してください。

1) 市町村の概況	
①総人口(40～64歳/65歳以上/75歳以上)	
②国保被保険者数(同上)	
2) 市町村の健康状態と課題	
①基本健診結果	
②医療費分析からみた課題	
③健康増進計画等にかかる実態調査からみた課題	
④全体的な健康課題	
3) モデル事業の実施体制及び会議等の実施状況	
①モデル事業の実施体制(実施主体/評価主体)	
・事業実施本部	
・プロジェクトチーム	
・事業実施者	
・事業協力推進協議会	
・外部委託機関とその委託内容	
・評価主体	
②会議等の実施状況	
4) 介入群及び対照群の設定内容、人数	
①介入群	
・参加者の性別、年齢、健康保険加入状況	
・脱落者数	
・選定基準	
・グループ分けの状況(有無/方法)	
・ドロップアウト防止のための対策	
②対照群	
・参加者の性別、年齢、健康保険加入状況	
・脱落者数	
・選定基準	
5) 個別支援プログラムの特徴	
①プログラムのねらい	
②実施期間	
③対象とする生活習慣病名及び対象とする生活習慣	
④対象年齢層	
⑤具体的なプログラムの特徴	
6) 個別健康支援プログラムの実施内容	
①プログラムの内容	
②プログラムの実施方法	
③使用する支援材料	
④モデル事業以外の保健事業との関係	
7) プログラム終了時の対処方法	
①フォローアップ期間	
②フォローアップの内容と実施体制	
8) 健康度の設定	
9) 個別健康支援プログラムの評価方法と評価結果	(評価レポートに準ずる内容を記載してください)
①評価指標の設定	(3か年通年の当該情報を記載してください)
②短期的評価(単年度評価)	
③長期的評価(複数年度評価)	
10) 医療費データの状況	(3か年通年の当該情報を記載してください)
11) 各個別健康支援プログラムの利点及び改善点	
①当年度プログラムの利点と次年度に向けた課題	
②次年度プログラム策定における改善点	
12) 個別健康支援プログラム実施のための研修実施状況	
13) 個別健康支援プログラムを実践していく上で重要なポイント	
14) 指定市町村及び評価者によるモデル事業全体評価	(3か年通年の当該情報を記載してください)
15) 国保ヘルスアップ事業を実施していく上で重要なポイント	
16) 関連資料	

## 国保ヘルスアップモデル事業における 個別健康支援プログラムの医療費分析について

- 平成16年2月の市町村会議において、国保ヘルスアップモデル事業に関する医療費分析のために、データの収集等を依頼している。
- 国保ヘルスアップモデル事業評価検討会では、個別健康支援プログラムが医療費に与える影響について分析するために、近日中に各指定市町村に医療費データの提出を依頼する予定であるため、ご協力願いたい。

### 参考：現時点で市町村が行っている医療費分析

市町村名	実施状況
福島県二本松市	介入前後(それぞれ3ヶ月間)、介入群と対照群についてレセプトの有無、件数、点数(入院、入院外、疾患別)を比較
神奈川県藤沢市	介入群と対照群の医療費(年間)を性・年齢別に、入院、入院外、歯科、調剤等について三要素で分解
石川県小松市	介入群、対照群、市全体についてプログラム開始年度、2年目の年間医療費を三要素に分解して集計、対象疾患別の集計もあり
福井県名田庄村	介入群と対照群のプログラム開始前の年度(平成14年度)の年間医療費を三要素に分解して集計
滋賀県山東町	介入群と対照群のプログラム開始前の年度(13年度、14年度の平均)の年間医療費を三要素に分解して集計
広島県加計町	介入群と対照群について、15年5月診療分医療費を年齢別、疾患別に3要素に分解して集計
香川県豊浜町	介入群と対照群について、14年、15年の5月診療分医療費を3要素等に分解して集計
福岡県宇美町	介入群と対照群のプログラム開始前の年度(平成14年度)の年間医療費を三要素に分解して集計
大分県臼杵市	独自に行ったアンケート項目により、医療費、薬剤費、健康食品費についてプログラム実施前後で比較
鹿児島県鹿屋市	介入群と対照群のプログラム開始前の年度(12年度、13年度、14年度)の年間医療費を三要素に分解して入院、外来別に集計、市全体とも比較